

## 国際シンポジウム、専門家会議等、事業開催報告

次のとおり国際シンポジウム、専門家会議、横浜市、川崎市への視察・懇談会等の事業を終了しましたので、ご報告します。

### 1. シンポジウム開催

- 事業名称：日本・欧州対話 2019 横浜 「プラスチック海洋汚染防止への道標 - SDGs の目標達成に向けて -」
- 開催期間：2019年4月23日～4月26日
- 開催場所：横浜市立大学金沢八景キャンパス・シーガルホール大講堂、大会議室
- 事業概要：本事業ではシンポジウム（4月23日）を開催し、欧州で進んでいるプラスチック系廃棄物による海洋汚染問題への対策を学び、日本を含む東アジア全体で早期に対応するための方法について考える機会とした。24日は専門家会議を行った。日本と欧州の研究者間で意見交換を行い、プラスチックの使用削減、海洋環境への影響を軽減するための政策づくりについて話し合った。
- 参加した主な専門家：  
勝俣孝明氏 環境大臣政務官  
ベルナディア・チャンドラデウィ氏 UCLG-ASPAC（世界自治体協議連合・アジア支部）  
マルコム・ハドソン氏 サウサンプトン大学  
ピート・ショー氏 サウサンプトン大学  
アンソニー・ギャラハー氏 ソレント大学  
レイモンズ・エルンステインズ氏 ラトビア大学  
堀田康彦氏 地球環境戦略研究機関  
加藤瑞紀氏 地球環境戦略研究機関  
樋口恵佳氏 東北公益文科大学  
デル・バリオ・アルバレス・ダニエル氏 東京大学  
瀬田 真 横浜市立大学
- 参加者数：シンポジウム（23日） 約400人（内訳）学生300人、一般100人  
専門家会議（24日） 40人（環境省、横浜市、横須賀市、逗子市参加）
- 後援 環境省、横浜市文化観光局、川崎市
- 協賛：公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー、公益財団法人横浜学術教育振興財団、東海プラント株式会社

● シンポジウムの様子





## 2. 横浜市・川崎市訪問

### ● 4月25日(木) 木原生物学研究所、川崎市を視察、懇談会開催

午前 9:30-12:30 木原生物学研究所／ワークショップ開催

午後 1:00 JFE プラリソース視察 (60分)

2:30 浮島処理センター視察及び意見交換会

4:15 川崎市環境総合研究所視察及び意見交換会 5:00 終了



写真1：JFE プラリソース訪問



写真2：川崎市訪問資源循環局長より説明



写真3：浮島処理センターEV ごみ収集車



写真4：川崎市環境総合研究所訪問・意見交換

### ● 4月26日(金) 視察・懇談会開催

午前 9:00-13:00 横浜市役所、中部水再生センター訪問

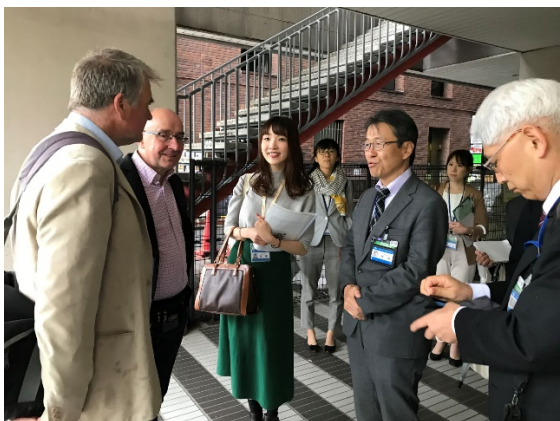


写真5：横浜市役所訪問



写真6：横浜市中部水再生センター訪問



Southampton

- Oysters collected from Weston, Calshot and Langstone Harbour RSPB reserve.
- Microplastic type and colour of every identified particle was recorded.
- Sub-sample of particles measured for size.

```
graph TD; A[Oyster (n=5)] --> B[Digestive tissue]; A --> C[Gill tissue]; B --> D[Digestion (Proteinase-K)]; C --> D; D --> E[Filtration]; E --> F[Microscopy];
```

写真7：イギリスで分析した結果についてマルコム・ハドソン教授から報告

以上